

会員数 38,081 (前月比) + 135

郵送 9,529 (前月比) + 232

手配り 27,437 (前月比) - 98

協同基金到達額 2,508,063,000円(11/30現在)

[前月比 5,955,000増]

協同基金出資者数 19,040名(11/30現在)

いのちを守る助け合い募金額 21,463円(11/1~30)



2020

1  
No.436

発行

健康友の会 みみはら

本部事務局組織部

機関紙編集委員会

〒590-0821

堺市堺区大仙西町6丁184-2

Tel.072-244-8061

Fax.072-244-7860

1部 30円

# 明るい未来への第一歩 となる1年に



26番目の支部

## 安井支部が誕生!

昨年の11月30日に、健康友の

会みみはらの26番目の支部「安

井支部」の結成総会が開催され

ました。5年間毎月、耳原総合

病院が健康講座を開催し、地域

で世話人さんを募り準備を重

ね、支部をスタートさせること

ができました。

地域からの参加は全員女性。

当日、参加者から2人の入会が

あり、総合病院の職員や、お祝

いに駆けつけた他の支部の方な

ど、総勢32人で盛り上がりまし

た。

総合病院の奥村病院長が、

「長年の健康講座が支部結成に

あけましておめでとうございます。  
旧年中は皆様にはたくさんご協力ありがとうございました。今年もよろしくお願いいたします。

令和1年を振り返ってみると4月の統一地方選挙に始まり、堺市長選挙、参議院選挙と続きました。参議院選挙では全国で市民と野党の共闘が進み大きな成果を上げることができまし

た。一方で、政府は10月には消費税を10%に引き上げ、我々国民の生活に大きな苦しみを与えてています。関東、東北をはじめ日本列島を襲った台風と水害は、まだに復興の日途が立っていないません。温暖化で、全國どこで災害に直面するかわかりません。政府の国民への最優先の援助を期待したいものです。

全国各地で災害からの復興が遅れているにも関わらず、政権のおこつた体质が、国民をないがしろにして、暴言を吐いた大臣のあたりで辞任。気の遠くなるような金品の贈賄。我々庶民が一生手にすることができないような金額です。弱いものからは搾り取り、税金を湯水のように使い放題。今こそ私たちは大きな声をあげて、自分たちの権利を主張していかなくて

は、と思います。2020年を明るい未来の第一歩となるようになさるとともに頑張りましょう。私たち「友の会」はこれからも、「住み慣れた地域で安心して住み続けられるまちづくり」を目指して、地域での活動を進めて行きたいと思います。

## 安心して住み続けられる まちづくりを

健康友の会 みみはら 会長

江戸 道子



あけましておめでとうございます 子

転倒予防体操  
でリフレッシュ